

2024 心の医療フォーラム in 鳥取 開催のご案内

地域で取り組む自殺対策 ～若年層への適切な介入および継続した支援のあり方～

鳥取県医師会 会長 清水 正人

鳥取県の委託による研修会を下記のとおり開催致します。

今回は、「地域で取り組む自殺対策～若年層への適切な介入および継続した支援のあり方～」をテーマに研修会を企画しました。

参加ご希望の方は、会場準備のため、下記の様式にてお早めにFAX等でお申し込みください。鳥取県医師会ホームページからも申込書のダウンロードが可能となっています。

【申込先】

[FAX] 0857-29-1578 [TEL] 0857-27-5566 [E-mail] kenishikai@tottori.med.or.jp

記

- 日程 別紙のとおり **参加費：無料**
- 対象 地域医療に関わる一般科・精神科の医師、看護師、薬剤師、保健師 等

【申込用紙】

鳥取県医師会 FAX(0857-29-1578)

2024 心の医療フォーラム in 鳥取

(11/29：とりぎん文化会館)

参加します

[住所又は勤務先]

[氏名]

『2024 心の医療フォーラム in 鳥取』
地域で取り組む自殺対策
～若年層への適切な介入および継続した支援のあり方～

鳥取会場	
日時：令和6年11月29日（金） 19時05分～20時35分 場所：とりぎん文化会館 2階 第5会議室 鳥取市尚徳町 101-5 ☎0857-21-8700 総合司会：鳥取県医師会	
時間	演題・講師職氏名
19:05	開会挨拶 鳥取県医師会 顧問 渡辺 憲
パネルディスカッション 座長：鳥取県医師会 顧問 渡辺 憲	
19:10～ 19:55 (45分)	1) 学校教育（教育委員会）の立場から： 『学校教育現場における子どもの心の健康づくりの取組について』 鳥取県教育委員会 いじめ・不登校総合対策センター 教育相談員 今西聡子 様
19:55～ 20:05 (10分)	2) 地域精神保健福祉の立場から： 『鳥取県における若年層の状況と支援』 県立精神保健福祉センター所長 原田 豊 先生
20:05～ 20:30 (25分)	3) 精神科地域医療の立場から： 『軽度知的障害を背景とした適応障害（うつ状態）による自傷行為にて 措置入院となった若年女性の1症例』 国立病院機構鳥取医療センター 精神科 有馬 和志 先生 ＜指定発言＞ 鳥取市保健所 所長 長井 大 先生 ＜総合討論＞ 助言者：神戸大学大学院医学研究科精神医学分野准教授 大塚 郁夫 先生
20:30	閉会挨拶 鳥取県東部医師会 理事 加藤 達生 先生

当日の連絡先は携帯電話（090-5694-1845）へお願い致します。
主催：公益社団法人鳥取県医師会

【関連研修会】

本フォーラムに先立ちまして、当日、同会場にて下記の精神科臨床講演会が開催されます。お時間がありましたら、こちらの講演会からご参加賜りましたら幸いです。

- | |
|---|
| ① 一般講演（18:00～18:15）：
『自殺企図後にエビリファイLAIを導入した双極性障害の2例』
社会医療法人明和会医療福祉センター 渡辺病院 佐々木 彩 先生 |
| ② 特別講演（18:15～19:00）：
『自殺のゲノム研究～うつ病との関連を踏まえて～』
神戸大学大学院医学研究科精神医学分野 准教授 大塚 郁夫 先生 |